

環境経営レポート

株式会社 環境クリーン

2023 年度

(対象期間 2023 年7月1日～ 2024 年6月30日)



発行日： 2024年8月30日

目 次

項 目	ページ
あいさつ	2
環境経営方針	2
組織の概要	3
事業・製品の紹介	3
環境経営組織図及び役割・責任・権限表	4
主な環境負荷の実績	6
環境経営目標及びその実績	6
環境経営計画の取組結果とその評価	7 ～ 8
環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果, 並びに違反, 訴訟等の有無	9
緊急事態対応訓練	#
代表者による全体の評価と見直し・指示	#
これまでの環境活動の紹介	#

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



近年はリサイクルの意識が高まり、従来の消費型社会から循環型社会への転換が進められています。しかし高度な文明社会を築き上げ、便利で豊かな生活を享受する現代において、廃棄物の最終処分場の枯渇は見逃せない問題となっています。私たちは、現代を生きる社会人として、地球環境を未来の子供たちへと受け渡す責任があります。株式会社環境クリーンは、最終処分場の残余容量の不足を補うべく、安全性の高い技術に裏打ちされた最終処分場として、2016年から受入れを開始しました。地域住民の皆様と地球環境に対する責任を十二分に理解し、法令順守はもちろん、それよりも厳しい自社基準を設け、最先端の技術と管理体制で信頼にこたえます。どんなことがあっても最後まで責任をもってやり遂げる覚悟を持ち、私たちにしか出来ない社会貢献を目指します。

環境経営方針

課題をチャンスに踏まえ人材育成に取り組みます。

地球環境の保全が重要課題の一つであることを認識し、本業である産業廃棄物管理型最終処分業を通じて、地球温暖化問題への取り組みや地域の環境活動に自主的・積極的に取り組みます。

環境保全への行動指針

1. 環境関連法規制や当社が約束したことを遵守します。
2. 二酸化炭素排出量の削減の為に省エネルギーに取り組めます。
(電力・ガソリン・軽油)
3. 一般廃棄物の削減に取り組めます。。
4. 受託した産業廃棄物の適正処分に取組めます。
5. 放流水の適正処理を行います。
6. グリーン購入に取り組めます。
7. 環境に配慮した処分に取組めます。
8. 地域での清掃活動等環境活動に積極的に参加します。
9. 本方針を全従業員に周知徹底します。



制定日：2017年6月28日
改定日：2023年7月1日

代表取締役

田中 弘人

組 織 の 概 要

- (1) 名称及び代表者名
株式会社 環境クリーン
代表取締役 田中 正人
- (2) 所在地
本 社 〒701-1224 岡山県岡山市北区長野字鳴谷山517番7
最終処分場(管理型) 〒701-1224 岡山県岡山市北区長野字鳴谷山517番7他7筆
- (3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先
責任者 藤野 隆之 TEL:086-286-3020
FAX:086-286-3021
E-mail: fujino@kc-tsk3150.co.jp
- (4) 事業内容
産業廃棄物の最終処分業 (管理型)

- (5) 事業の規模
法人設立 2005年2月2日
資本金 300 万円
売上高 10億8千 万円

	本社
従業員	9 名
延べ床面積	80,000 m ²

受託した産業廃棄物

最終処分量	29,146 t
-------	----------

区分	名称	台数	型式・性能
車輛	4tダンプ	1	
	2tローリー車	1	
	2tダンプ車	1	
重機	バックホウ	1	0.7m ³
	バックホウ	1	1.2m ³
	バックホウ	1	0.45m ³
	コンパクター	1	
合計		3 台	4 台

主要設備

設備名	台数	処理する種類	型式・性能
ジョークラッシャー(破砕機)	1台	がれき類	100t/日
浸出水処理施設	一式	処理能力	
		140m ³ /日	
最終処分場	分類	処理能力	
	管理型埋立	458,817m ³	
処分場残容量		170,900m ³	令和6年3月31日測定

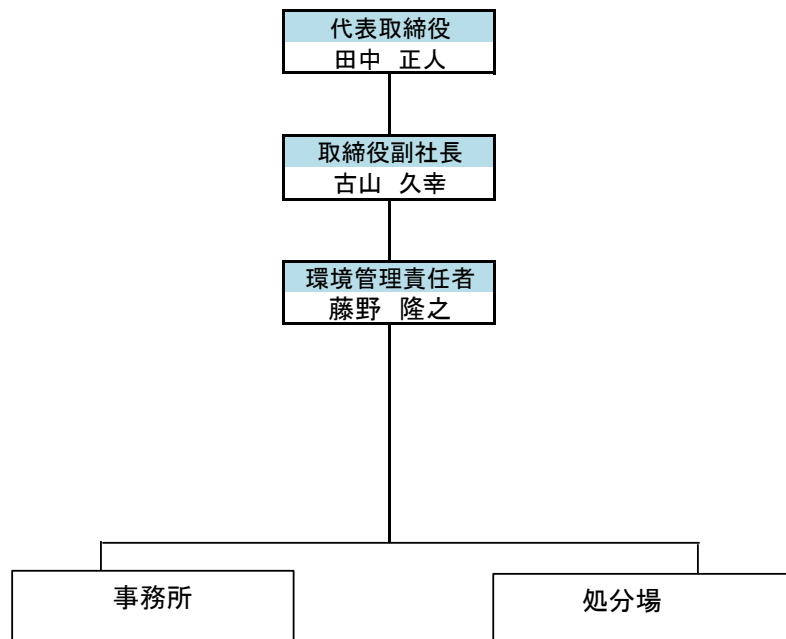
□認証・登録の対象組織・活動

登録組織名： 株式会社 環境クリーン
対象事業所： 本社、最終処分場 (管理型)
産業廃棄物の最終処分業 (管理型)

□事業の紹介



環境経営組織及び役割・責任・権限



代表者（社長）	・環境目標・環境活動計画書を承認 ・代表者による全体の評価と見直しを実施 ・環境活動レポートの承認
取締役副社長	・環境経営に関する統括責任 ・環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間、技能、技術者を準備 ・環境管理責任者を任命 ・環境方針の策定・見直し及び全従業員へ周知
環境管理責任者	・環境経営システムの構築、実施、管理 ・環境負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックの実施 ・環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理 ・環境目標・環境活動計画書を作成 ・手順書の制定（手順書による実施） ・想定される事故及び環境上の緊急事態への対応手順書の制定 ・従業員に対する教育訓練計画の作成・実施 ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口 ・緊急事態への対応手順書に基づく試行・訓練を実施、記録の作成 ・環境経営の実績集計 ・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 ・環境経営の取組結果を代表者へ報告 ・環境経営レポートの作成、公開（事務所に備付けと地域事務局への送付）
部門長	・自部門における環境方針の周知 ・自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告 ・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施 ・環境経営方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚
全従業員	・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

□許可の内容

最終埋立処分場(産業廃棄物処分業許可証)優良

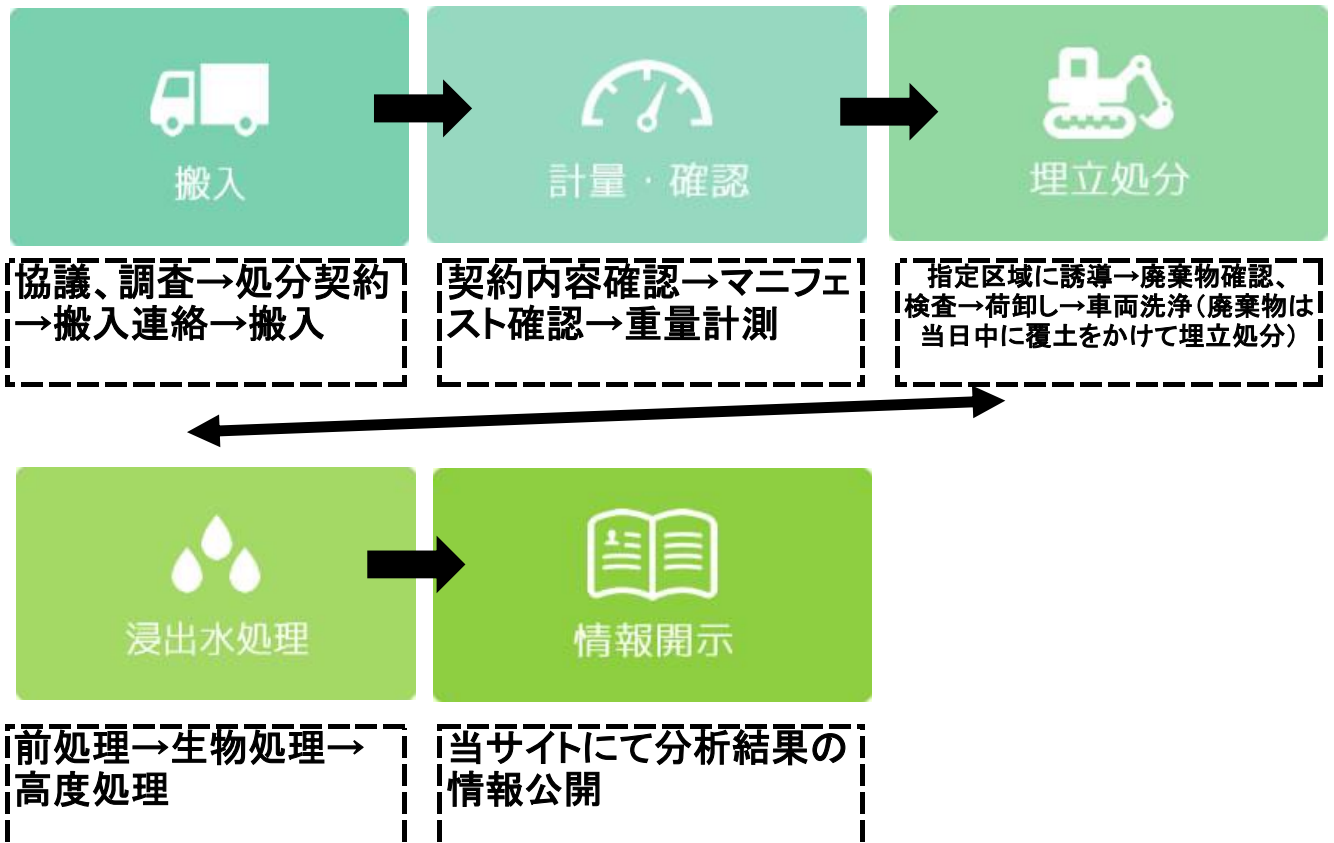
許可番号	岡山市 第08330187689号
許可の年月日	平成33年2月16日
許可の有効期限	平成40年2月15日
事業の区分	最終処分「管理型埋立」
廃棄物の種類	燃え殻/汚泥/廃プラスチック類/紙くず/木くず/繊維くず/動物性残さ/ゴムくず/金属くず/ガラスくず・コンクリートくず(がれき類を除く)・陶磁器くず/鉱さい/がれき類/ばいじん以上13種類(石綿含有産業廃棄物を含む)(自動車等破砕物を除く)

最終埋立処分場(特別管理産業廃棄物処分業許可証)優良

許可番号	岡山市 第08380187689号
許可の年月日	平成33年2月16日
許可の有効期限	平成40年2月15日
事業の区分	最終処分「管理型埋立」
廃棄物の種類	廃石綿等



□廃棄物処理フロー



主な環境負荷の実績

項 目	単位	2021年	2022年	2023年
二酸化炭素総排出量	kg-CO ₂	409,375	412,666	392,630
受託最終処分量	トン	41,777	33,098	29,146
廃棄物排出量				
一般廃棄物排出量	トン	63	60	60
太陽光発電量	kwh	—	64,174	151,544
総排水量	m ³	22,215	17,481	16,541
※電力の二酸化炭素排出係数（調整後）		0.635	0.635	0.635 kg-CO ₂ /kWh
				中国電力

環境経営目標及びその実績

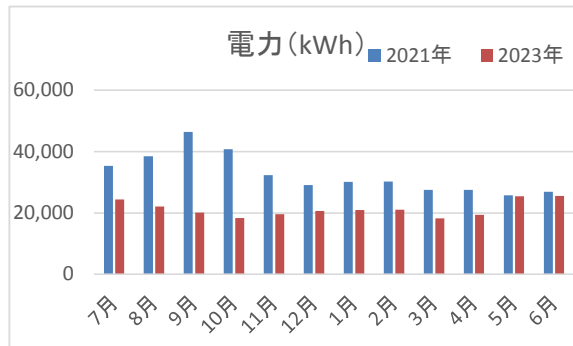
年 度 項 目		2021年	2023年		評価	2024年	2025年	
		(基準値)	(目標)	(実績)		(目標)	(目標)	
電力による二酸化炭素削減	kWh	388,090	0	255,699		383,433	383,045	
	活動期間	102,147	101,126	58,597	○			
	基準年度比		99%	57%		98.8%	98.7%	
	kg-CO2	246,437	243,973	162,369		243,480	243,233	
	活動期間	195,580	193,624	117,723	○			
	基準年度比		99%	60%		98.8%	98.7%	
自動車燃料による二酸化炭素削減	kg-CO2	162,937	161,308	230,261	×	160,982	160,819	
	活動期間				○			
	基準年度比	2021年	99%	141%		99%	99%	
上記二酸化炭素排出量		kg-CO2	409,375	405,281	392,630		404,462	404,053
一般廃棄物の削減	kg	59	58	60	×	58	58	
	活動期間				○			
	基準年度比		99%	102%		99%	99%	
受入廃棄物の適正処分	kg	41,777	適正管理	29,154	○	適正管理	適正管理	
	活動期間				○			
	基準年度比		適正管理	0.6978488		適正管理	適正管理	
放流水の適正処理	m ³	22,215	適正管理	16,541	○	適正管理	適正管理	
	活動期間				○			
	基準年度比		適正管理	74%		適正管理	適正管理	
グリーン購入の推進	kg	870	827	571	○	800	783	
	活動期間				○			
	基準年度比		95%	66%		92%	90%	
環境に配慮した収集運搬		行動目標(次項による)						
太陽光発電量		kwh	151,544					

環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の計画

数値目標: ○達成 ×未達成

活動: ○よくできた △あまりできなかった ×全くできなかった

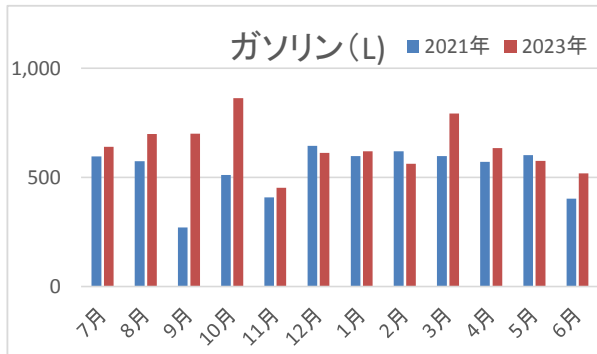
電力による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	今後の基準に値する結果になっているので次年度も今期より良い結果が出るよう努力していく。
★事務所	○	
・空調温度の適正化	○	
・不要照明の消灯	○	
★水処理施設	○	
・水処理ブローの調整	○	



取組紹介欄

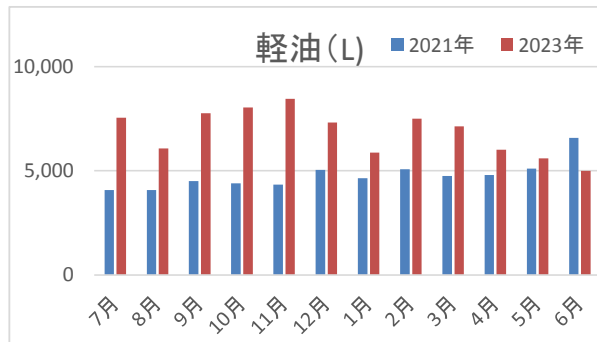
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
2021年	35,400	38,520	46,380	40,752	32,281	29,114	30,096	30,214	27,490	27,490	25,711	26,889
2023年	24,413	22,051	20,057	18,367	19,559	20,671	20,978	21,019	18,276	19,402	25,388	25,518

自動車燃料による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	ガソリン、軽油ともに使用量が増えているため来期は基準年もしくは
・効率的なルートで営業	△	
・アイドリングストップ	△	
・エコドライブ	△	
・急加速・急停車の防止	△	



取組紹介欄

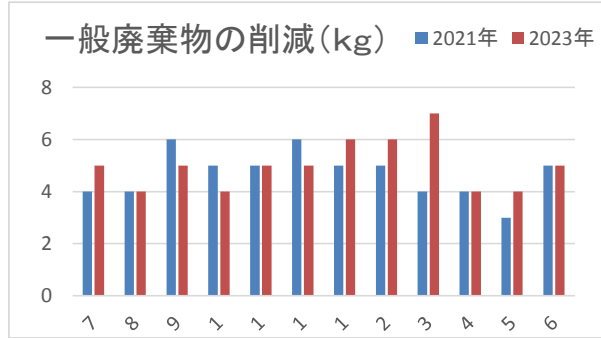
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
2021年	596	575	271	511	409	644	598	620	598	571	603	403
2023年	641	699	700	863	453	612	620	563	792	635	575	519



取組紹介欄

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
2021年	4,070	4,080	4,500	4,400	4,340	5,050	4,650	5,070	4,750	4,800	5,100	6,590
2023年	7,550	6,080	7,760	8,040	8,460	7,320	5,880	7,500	7,140	6,020	5,600	5,000

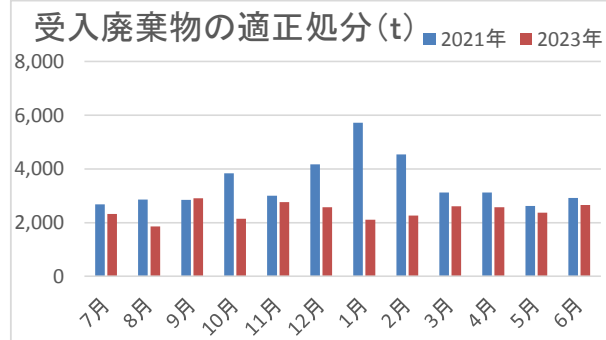
一般廃棄物の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	できる限り一般廃棄物を出さないよう努力した。
・分別の徹底	○	
・裏紙使用	○	
・マイコップ、マイ箸	○	



取組紹介欄

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
2021年	4	4	6	5	5	6	5	5	4	4	3	5
2023年	5	4	5	4	5	5	6	6	7	4	4	5

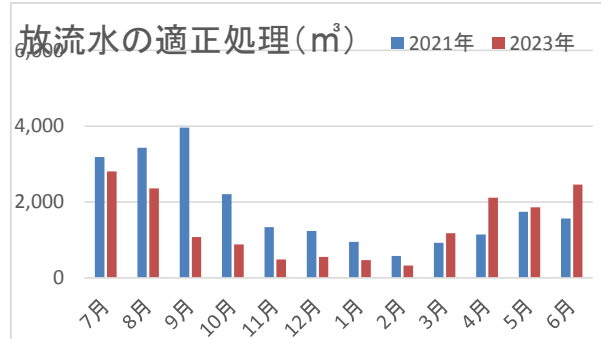
受入廃棄物の適正処分	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	今年度も事故トラブルなく業務を遂行した。
・安全管理	○	
・決められた場所への埋立	○	



取組紹介欄

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
2021年	2,675	2,856	2,850	3,830	2,997	4,170	5,721	4,534	3,116	3,116	2,624	2,914
2023年	2,319	1,864	2,903	2,142	2,766	2,575	2,112	2,267	2,605	2,579	2,365	2,656

放流水の適正処理	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	大きなトラブルはなく決められた範囲内で適正処理が行われた。
・適正管理	○	
・適正処理	○	



取組紹介欄

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
2021年	3,179	3,431	3,957	2,200	1,333	1,230	948	576	917	1,143	1,740	1,560
2023年	2,802	2,355	1,076	882	483	550	469	324	1,175	2,108	1,858	2,459

グリーン購入の推進	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
・事務用品グリーン購入	○	引き続き必要なものが可能な限りグリーン購入できるようにす

各事業所の取組紹介

＜最終処分場＞



＜浸出水処理施設＞



環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟の有無

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りです。

適用される法規制	適用される事項(施設・物質・事業活動等)	判定
廃棄物処理法	受入廃棄物の分別・保管・適正処分	○
家電リサイクル法	特定家電4品目の適正な事業者(家電販売店)への引き渡し	○
自動車リサイクル法	使用済営業用乗用車、トラックの適正リサイクル	○
フロン排出抑制法	機器の所有者(管理者)によるフロン漏えい点検	○
消防法	消火器の定期点検	○
毒物及び劇物取締法	盗難／漏洩防止、容器、貯蔵場所に表示、事故・盗難時届出(警察など)	○
オフロード法	基準に適合した特定特殊自動車の使用、点検整備、適正燃料使用(軽油)	○
電気事業法	技術基準の維持、太陽光発電	○
プラスチック資源循環促進法	排出抑制、法令周知	○

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。
なお、違反、訴訟等も過去3年間ありませんでした。

□外部からの環境上の苦情・要請等
苦情・要請等なし

緊急事態対応の試行・訓練

緊急事態の想定： 火災の発生	
■実施日： 2024/6/24	■実施場所 処分場
■参加者： 森本・菖一・岩崎・藤野	■実施内容： ・通報訓練、消火訓練、避難訓練
■評価：	手順書の変更の必要性 ☐ あり ☒ なし
■実施状況の様子 搬入路で火事があった時のことを想定し消火訓練を行った。	

代表者による全体の評価と見直し・指示(2024.7.31)

今年度については化石燃料の高騰が著しく目立ち前年よりも費用的に上がってしまったが、電気代については削減率が低下傾向であり今までの課題が太陽光パネル設置で改善できたと思う。次年度は発電量を確認しながら環境経営を行っていかねばと思う。
ガソリンについては遠方に出向くことが増えたため次年度は今年度より効率の良いルート検索またはリモートなどを活用して燃料費を抑えられるようにできればと思う。
そのほかの活動については最低現状維持を行いながら日々取り組んでほしい。

環境経営方針
環境経営目標・計画
実施体制

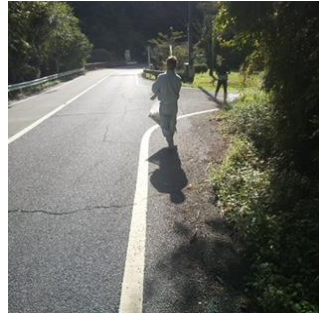
☒ 変更なし
☒ 変更なし
☒ 変更なし

☐ 変更あり
☐ 変更あり
☐ 変更あり

これまでの環境活動の紹介



2023年7月11日
処分場見学会



2023年9月23日
長野地区清掃活動



2022年11月13日
処分場見学会



2024年2月11日
鳴谷郷清掃活動



2024年2月12日
処分場見学会

□編集後記